

特別支援教室の便利

2月号

杉並区立高井戸第四小学校

特別支援教室拠点校

たかし教室直通03-5336-9522

いよいよ今年度も残りわずかとなってきました。進級・進学を控えて緊張する子供たちも多いと思います。少しでも不安が解消されるよう指導・サポートしていきます。引き続き、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いします。

個人面談お知らせ

3月12日(木)～23日(月)まで個人面談を行います。

先日「高四小エリア保護者個人面談日時希望調査」をお配りしました。

2月3日(火)までにご提出ください。

後日、面談日時を調整してご連絡いたします。予定の変更・追加等はその都度お知らせします。



「相談する」ということ

◇子供の様子が「勉強のやる気が起きない」「ゲームばかりしている」「最近、怒りっぽい」など、「ん？どうしたのだろう」と、心配や不安を感じた場合、みなさんはどうされていますか。

- ・しばらく様子を見る
- ・家族の中で話し合う
- ・子供と話し合う
- ・学校(担任)に相談する
- ・他の保護者に相談する
- ・一人で悶々とする
- などでしょうか。

◇最近、相談相手がなかなか見つからず、様々な育児本を読んだりインターネットで調べたりするケースが増えています。ときにはその情報に振り回されて、発達のためのノルマやマニュアルに縛られたり焦りを感じたりすることがあるでしょう。

◇相談することは、結構勇気が必要で難しいと感じる方が多いようで、いろいろなことが心配になってしまうようです。

「どのように話したらよいか」 「私の悩みをわかってもらえるだろうか」
「相手に何を言われるかわからない」 「変に思われたらどうしよう」

◇子供は一人一人個性をもっており、子供の数だけ成長の仕方があります。大人だって個性をもっており、親の数だけ、家族の数だけ、育て方についての考え方、価値観、家庭の事情、そして悩みがあります。その一つ一つが大切にされるべきだと思います。

◇話をじっくり聞いてくれて、悩みを共有して、親(家庭)の個性、考え方、価値観、抱えている事情を大切にしてお互いの仕方や解決の糸口をいっしょに考えてくれる相談相手の存在が、非常に心強く感じられるでしょう。高四小エリア特別支援教室担当教員も保護者の方々に寄り添いながら、いっしょに考えていきたいと考えています。

2月の学習予定

◎小集団学習「みんなの時間」

「ポッチャ ～協力して楽しもう～」

- ・ルールを理解し、守って活動することができる。
- ・投げる際の力加減を調整することができる。
- ・チームのメンバーと相談したり、協力したりして取り組むことができる。

「状況を見て自分の動きを調節する運動」

- ・活動の結果を受け入れながら、達成感や楽しさを味わい、進んで活動することができる。
- ・ルールを守って楽しく活動することができる。
- ・用具の操作等を通して、巧緻性や身体各部の協応動作を向上させることができる。

「『上手に断る』とはどうしたらいいか考えてみよう」

- ・自分の気持ち、相手の気持ちのバランスを考えて上手に断るにはどうしたらいいか。
- ・動画を観て場の状況や、頼まれたことの内容でまずは判断ができる。
- ・断り方のポイントを学び、授業者（T1）とロールプレイで練習してみる。

「人の動きをよく見て、自分の動き方を考える」

- ・自分の体を使い方、力の入れ方を考えながら動く。
- ・人や周りの動きや様子をよく見て、自分の動き方を考える。
- ・ルールのある活動を通して、友だちとの協力や関わりを楽しむことができる。

